

設 立 趣 旨 書

1 趣旨

「特定非営利活動法人ソレステレージャ奈良2002」は、スポーツ活動を通じて、青少年が主体的に学び育つ場です。それぞれのからだところの発育発達の可能性を伸ばすために、多くの文化の中であって、スポーツもまた重要な意義と価値を持っています。スポーツ、それ自体が有する特性として、青少年の身体効果を上げるばかりではなく、多様な人々との関わりという相互作用の中で、社会性の絆が生まれ人間形成も行われていくのです。

スポーツは、青少年に喜びをもたらし、仲間との連帯や友情を育み、さらにきびしい競争と協調が求められる中でお互いのルールを創り出し、青少年の発育・発達にとって大切なものを自然と生み出していきます。多くの青少年が「ソレステレージャ」にいる時間が楽しいと感じて欲しいと願っています。

楽しさの中身はさまざまです。①体を動かす楽しさ。②できないことができるようになる楽しさ。③仲間に認めてもらう楽しさ。④ライバルに勝つ楽しさ、試合に勝つ楽しさ。⑤仲間と協力する楽しさ。⑥自分自身に打ち勝つ楽しさ。⑦夢を抱ける楽しさ。⑧支え合う楽しさ。⑨助け合う楽しさ。⑩アフタースポーツの楽しさ。今、大人たちは物質的な豊かさの中で簡単に手に入る楽しさを、また、つらさ、苦しさを乗り越えずに体験できる喜びを求めているようです。

青少年は、大人の背中を見て育ちます。そのような社会的状況だからこそ、「ソレステレージャ」は、青少年が未来へと羽ばたいていくための糧として、つらさ、苦しみを乗り越えたところに本当の意味での楽しさ、喜びがあるということ、また、それを勝ち取るためには厳しさも必要であることを、スポーツを通じ、発育段階に応じて、自ら学んで欲しいと考えています。

「ソレステレージャ」の活動の中で、青少年が豊かな感性を育み、自己規制力を持った、本当の意味での自立心に満ちた、価値ある人間として育つことを願っています。加えて、人間は死ぬまで発達していく存在です。地域に住む大人たちも自分自身の生き方をみつめながら、各々が未来に羽ばたいて行けるような「スポーツ文化」を構築して行こうではありませんか！また、未来にはばたく青少年を助成する人間的なネットワークをも創造して行こうではありませんか！

わがクラブは、スポーツ環境の現実、潮流、方向性を認識し、地域スポーツの未来を思い描き、平成13年6月30日、「任意団体・ソレステレージャ奈良2002」を創設しました。地域での非営利民間組織として「サッカー」を主体としたスポーツ活動を通じ、学校施設を利用して、青少年の人間形成を最重要課題とした、育成、普及、振興、強化活動を実践しています。

さらに、地域スポーツ環境を改善するためには、多世代、多様な技能水準、興味、目的の者が参加できる地域のスポーツクラブの創設、育成が必要であると考えます。また、ライフステージ、ライフスタイルに応じたスポーツ活動ができるスポーツ設備、環境の創出も急務となっています。加えて、スポーツも一つの文化であるという認識から、地域文化活動に対しても理解を深めつつ、活動していくことも視野に入れていきます。大人と青少年が共存したスポーツ・文化の社会的意義を認識し、その振興、基盤の整備、充実をはかり、不特定多数のものの利益の増進に寄与することは、国、地方公共団体のみならず、われわれ地域住民の主体的責務です。

しかし、任意団体として活動を継続した場合に、①クラブが営利企業②兼業としての勤務先から活動従事者への視点③多額の資金移動④契約行為が個人⑤法的責任が個人への可能性等の第三者からクラブ・個人に対して誤解・曲解が生じ、活動に支障をきたす可能性が生じてくるかもしれません。確固たる地域スポーツ基盤を確立する意味においても、①法にのっとった法人運営と情報公開により組織基盤が確立できる②法人名で契約行為の主体となれる。③非営利任意団体として活動継続するよりも社会的認知、社会的信用の増加が得られる。等を勧告し、サステイナブル・クラブ（持

続可能なクラブ)としての可能性を目指して、特定非営利活動法人の設立が急務となり、今般、特定非営利活動法人設立を決意するに至った次第です。

2 申請に至るまでの経過

2001年6月30日

奈良市立青和小学校・登美ヶ丘小学校・二名小学校校区での小学生のサッカーを通じた社会体育活動として活動していた「西奈良ニースフットボールクラブスポーツ少年団」「登美ヶ丘サッカークラブスポーツ少年団」並びに奈良市立登美ヶ丘北中学校・二名中学校でのサッカー部活動である「登美ヶ丘北中学校サッカー部」「二名中学校サッカー部」が連携、発起し、奈良県下で初めて「学校教員」「地域住民」融合による新たなる地域スポーツ形態として、小・中学生のサッカーを主体とした非営利地域スポーツクラブ「ソレステレージャ奈良2002」を設立した。

2002年4月1日

奈良市立二名中学校・登美ヶ丘北中学校のハード面の理解ある支援をいただきながら、サッカー協会登録の関係上、中学生は「部活動」で活動する者と「ソレステレージャ奈良2002」で活動する者との並存形態の中での活動となった。小学生は部活動の制約がないため、「ソレステレージャ奈良2002」での活動となった。

2003年9月1日

クラブ設立趣旨、目的をよりいっそう社会的責任とすべく、不特定多数のもの利益を増進し、公益に処することを目的として、「任意団体ソレステレージャ奈良2002」の特定非営利活動法人化にむけて設立総会の準備に入った。

2004年3月6日

「特定非営利活動法人ソレステレージャ奈良2002」の設立総会を開催した。

2004年3月6日

特定非営利活動法人 ソレステレージャ奈良2002
設立代表者 奈良市二名三丁目1159番地の2
塚本 茂